

21.【陸域：直売所、食堂】 漁港施設用地と県単独用地を交換し漁協が回転寿司を開店 ：富来漁港（石川県志賀町）

概要

- 従来より、漁港内の静穏水域を利用して、定置網で漁獲したサバ等を蓄養し、漁獲量や市況を確認しながら出荷を調整していた。
- 加えて、トラウトサーモンの養殖を開始するとともに、漁港内の用地に飲食店（回転寿司）と直売所を開店し、蓄養・養殖した新鮮な魚介類を来訪者に提供する。
- この結果、漁港来訪者の大幅な増加とともに、新たな雇用創出と漁業者の所得向上を実現する。



背景

- ・志賀町では、所得向上及び新たな就業機会の創出として6次産業に取り組んでいた。
- ・蓄養水面を確保することで、出荷量の調整を行い、魚価の安定を図ることが可能となるため、静穏域を利用するようになった。
- ・交流人口増加のため、通年で富来漁港へ来ていただけるような取り組みとして回転寿司と直売所を設置した。

有効活用の内容

- ・漁港内の水域において、平成26年12月にトラウトサーモンの養殖を開始した。平成10年に海水交換施設の整備に着手し平成17年に竣工した。
- ・補助用地と県単独用地を交換した用地にて、地元漁協の構成員で作る法人が回転寿司屋と直売所を開店。蓄養・養殖した魚介類を供する。

活用した漁港施設	水域、漁港施設用地（漁具保管修理施設用地）
実施時期	平成26年度
実施主体	(有)テイチ（地元漁協の構成員でつくる法人、現在は(株)西海丸定置）
活用した事業	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
実施した手続き	用地交換、占用許可、漁港施設用地利用計画変更

回転寿司西海丸(H27.2開店)



直売所「西海丸」
(H26.10開店)



海水交換型防波堤



効果

- ・富来漁港の来訪者約8万人 (R1)
- ・地元雇用者数 8人(R1)
- ・寿司店売上げ8.9千万円、直売所売上げが1億1千万円 (R1)

(万人) 富来漁港の来訪者

